

平成28年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子工学コース

助教

相良 拓也

取組状況	
教育	<p>1.講義の教材作成(配布資料、演習課題) 3年生後期「電気回路Ⅲ」において演習問題の作成・解説への取り組みにより基礎力の強化に努めた。4年前期「電磁気学Ⅱ」において演習問題の作成・解説への取り組みにより基礎力の強化に努めた。</p> <p>2.講義内でのプレゼン課題の実施 5年生通年「電気電子材料」においては学生の卒業研究と電気電子材料を関連付けさせたプレゼン課題を課し、身の回りの材料と自身との関りについて就学させた。発表は15分に及び、卒業研究の背景と関連した材料の説明を行わせた。卒業研究発表会の事前練習も兼ねた発表態度や作法の指導、研究内容の深掘りに寄与した。</p>
研究	<p>1.論文誌2件 R. Ishihara, T. Sagara, S. Kurumi, K. Matsuda and K. Suzuki, “Crystallization of Iron Nanostructures with Secondary-Laser-Assisted Pulsed Laser Ablation” Electronics and Communications in Japan, vol.99, 11, pp.29 - 36, (2016) (査読なし)</p> <p>H. Miyazawa, T. Sagara, T. Kaitzuka, S. Kurumi, K. Matsuda and K. Suzuki, “Optical effect on the growth of Ni-filled carbon nanotubes using gas/solid interfacial discharge pyrolysis” Journal of International Council on Electrical Engineering, Vol. 6, No. 1, pp. 8-12, (2016)(査読あり)</p> <p>2.学会発表 平成29年電気学会全国大会口頭発表 「レーザ支援固液界面アーク放電法による銅ニッケル内包カーボンナノチューブの形状制御」</p>
社会貢献	<p>名古屋大学大学院国際開発研究科視察とJAIC中央アジア地域高度産業人材育成に係る招へい視察において高電圧実験室での放電のデモンストレーションを実施した。</p>